



2018年3月1日  
Peach Aviation 株式会社

## パイロットの自社養成を開始

### ～今後のLCCマーケットの成長に向けた次なる一手～

- ・ 航空総需要の拡大に向け、パイロットを自社で育成
- ・ 募集開始は2018年夏頃を予定
- ・ 入社は2019年度中の予定

Peach Aviation 株式会社（以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一）は、パイロットの自社養成を開始すると発表しました。

Peachではこれまで、航空大学校、私立大学等の操縦士過程を卒業し、航空会社のパイロットとして必要なライセンスを所有した方々を採用した後、社内で副操縦士として養成を行ってききましたが、最初のライセンス取得から自社で養成をするのは初めてです。

アジアではLCCの普及などにより航空総需要が急激に拡大しており、パイロット不足が大きな問題となっています。Peachは、日本とアジアのかけ橋としてアジアマーケットにおいてさらなる成長を遂げ、航空需要の拡大に貢献していくためには、パイロットを自社のスキームで育成することが重要であると考え、今回の決定に踏み切りました。

2018年夏頃には自社のWEBサイトなどを通して第1期生の募集を開始し、2019年度中にパイロット訓練生としてご入社いただくことを予定しています。

その他の詳細に関しては、決まり次第あらためてお知らせいたします。

詳細をご希望の方は、下記よりご登録をお願いいたします。  
(当社採用ウェブサイトの利用規約画面へ遷移します)  
ご登録いただいた方には詳細が決まり次第、弊社よりご連絡いたします。

[https://job.axol.jp/hk/c/flypeach\\_c/entry\\_0027270112/](https://job.axol.jp/hk/c/flypeach_c/entry_0027270112/)

Peach について([www.flypeach.com](http://www.flypeach.com))

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014年7月には那覇空港、2017年9月には仙台空港を関西空港に次ぐ拠点空港としました。現在、20機の機材で、国内線15路線、国際線14路線に就航し1日あたり最大約100便以上を運航するとともに、13,000人以上のお客様にご利用いただいております。2018年4月26日に沖縄(那覇)–高雄線、8月1日からは大阪(関西)–釧路線を就航させるほか、2018年度内に新千歳空港を拠点空港とする予定です。